

UNISEC ワークショップ2011

衛星WG MTG

2011年度 UNISON代表
東工大松永研 牟田 梓

UNISEC衛星 情報共有の取り組み 第一回発表会

2011年度 UNISON代表
東工大 牟田 梓

- はじめに
- 放射線試験とは？（筑波大）
- 団体発表1（府立大SSSRC）
- 団体発表2（都立産業技術高専）
- 団体発表3（九工大趙研）
- 団体発表4（東工大松永研）
- さいごに
- アンケート

はじめに



UNISEC衛星

- 2011年現在 17団体14機の衛星を開発中
- (むた調べ。漏れがあつたらごめんなさい)

北海道工業大学 佐鳥研究室

東北大学 吉田・永谷研究室

東京大学 中須賀研究室

東京工業大学 松永研究室

首都大学東京 宇宙システム研究室

日本大学 宮崎研究室

東京理科大学 木村研究室

都立産業技術高専 宇宙科学研究同好会

創価大学

筑波大学宇宙技術プロジェクト(STEP)

帝京大学 宇宙システム研究会

大阪工業大学 宇宙推進工学研究室

大阪府立大学 小型宇宙機システム研究センター(SSSRC)

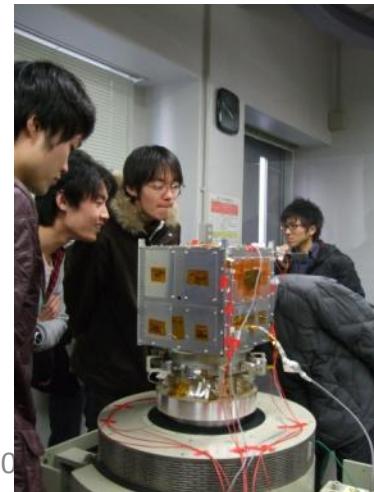
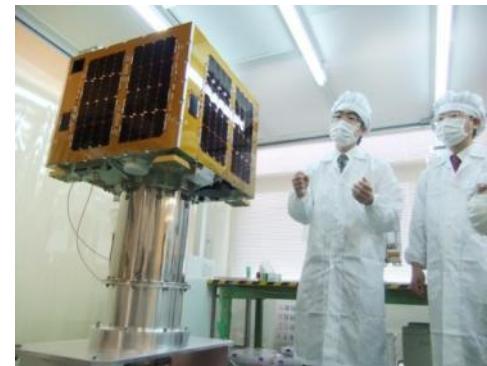
香川大学工学部能見研究室

九州工業大学 衛星開発プロジェクト / 趙・豊田研究室

九州大学 宇宙機ダイナミクス研究室 (SSDL)

日本文理大学 大江研究室

鹿児島大学



- が、しかし
- 各々がばらばらに衛星開発をしてる？
- 独自衛星間のつながりが薄い。。。
- UNISECとして技術やノウハウを共有できればよりよい開発ができるはず！
- ということで
- 今年度は独自衛星間のつながりを強化
- (けど、開発に大きな支障のない程度に)
- していきたい

この取り組みの目的

- ・ この企画の最終目的
 - UNISEC衛星団体で技術・ノウハウ情報を共有する
 - 各団体の開発が促進される
 - UNISECとして、なにか一つのことができる基盤を作る
(UNITEC-2?)



これまでの活動内容

- 7月23日(土)[総会]:衛星WG MTG
 - 各衛星紹介
 - 衛星WGで何をやっていきたいか？
- 10月7日(金):第一回会議@東工大
 - 目的はなにか？
 - どんな方法がよいか？
- 11月6日(日):第二回会議@筑波大
 - 問題点・見落としている点はないか？
 - WSで何をやるか？
- 12月9日(金):第三回会議@九工大
 - 担当に分かれた活動報告

これまでの活動内容

- 参加団体(11団体):
 - 道工大、帝京大、筑波大、東大、東工大、東海大、大阪府立大、慶應大、創価大、首都大、産技高専

現段階での構想

- ・ テーマを決めて、発表会を実施
- ・ 発表会で集めたデータを情報としてWEBにアップ
- ・ 発表会
 - － 年4回(総会、WSを含む)
- ・ データベース
 - － UNISECサーバー上のwikiを使用

現段階での構想

- 参加者
 - 誓約書への署名
 - 団体毎で全員参加必須
 - 顧問の先生の書名が必要
 - 1年ごとに更新
 - 団体で1人運営メンバーを出して、運営委員を組織
 - 情報をもらうだけでなく、積極的にUNISECに貢献する情報提供する姿勢を持っていることが前提
- まだ構想段階なので、みんなの意見をいただきたいと思っています！

とはいうものの。。。。

発表会で情報共有ができるのか？
どんなWEBの形式がいいか、
やってみないと分からぬところもあるよね。。。？

今日の位置付け

- ・ この取り組みをより良いものにするための**試験版**
- ・ みなさんへのお願ひ
 - 衛星開発の情報を得てもらうのはもちろん、
 - 一緒にこの会を作つて行く気持ちで
 - 『情報共有はどんな形にしたらより良いものになるのか?』
 - を考えながら聞いていただければ嬉しいです。
 - (会の最後に意見を伺います)

繰り返しになりますが、

- この取り組みの参加者は情報をもらうだけでなく、積極的にUNISECに貢献する情報を提供する姿勢を持っていることが前提
- 本日の発表者は、衛星開発経験も様々
- 自分の団体の開発経験と照らし、どのようにしたらUNISECに貢献できるか、考えてみてください。

良い発表会にしていきましょう！
どうぞよろしくお願ひします。

